

議会報告会について

■過去の実施内容：平成25年度～平成28年度実施の議会報告会

小田原市議会基本条例の制定後、各年度、川東地区と川西地区で1回ずつ、土・日曜日に開催しており、平成26年度からは意見交換会も併せて開催している。

なお、平成25年度から平成27年度までの3回にわたり、多くの要望や議員が回答に窮するような質問が続き、議会の報告や活動を知ってもらうという本来の目的が十分に達成されなかった側面がある状況を踏まえ、シンポジウム形式で課題に対する見識を深め、意見交換を行う方式のほうが適切であるという意見が挙げた。

年度	日時	場所	報告内容	参加人数
平成25年度	8/10（土） 13:00～14:30	小田原市役所 大会議室	議会基本条例制定について	57人
	8/18（日） 10:00～11:30	マロニエ 集会室202		58人
平成26年度	11/15（土） 19:00～20:30	マロニエ 集会室202	市議会に関するアンケートについて	39人
	11/16（日） 13:00～14:30	けやき 大会議室	議会運営及び市政全般に関する意見交換	26人
平成27年度	11/14（土） 19:00～20:30	マロニエ 集会室202	9月定例会審議結果／小田原駅前周辺の機能配置	44人
	11/15（日） 13:00～14:30	ハルネ小田原 ハルネ広場	議会運営及び市政全般に関する意見交換	78人
平成28年度	2/4（土） 18:30～20:30	UMECO会 議室1, 2, 3	「小田原市・南足柄市『中心市のあり方』について」意見交換	104人

■他市実施例：令和４年度～令和６年度行政視察報告より抜粋

1 愛知県知立市：高校生議会

市制50周年記念事業として市内３校の参加による高校生議会の開催について、主権者教育の一環として企画したものであり、ひいては若年層の投票率向上、若者の立候補につながることも期待したものであった。学校側が高校生議会における政策提言への成果を求める一方、市議会は、議会活動の体験、議員と協議する体験を通して、市議会や地方自治に関心を持ってもらうことを目的としているため、その違いをどのようにすり合わせていくのが今後の課題であるとしている。

2 愛知県瀬戸市：市民と議会の意見交換会

令和元年度から令和４年度までにおける市民との意見交換会（せとまちトーク）は、市内８地区で開催されたほかアンケートにより幅広い意見聴取が行われた。意見交換会では、論点を明確にすることはもとより深掘りした意見交換が可能となるよう、テーマを設定した上で開催したことで、政策提言等にもつなげられていた。瀬戸市では、参加者の固定化や、政策資源を得ることに難しさがあるという課題があったものの、テーマを設定して意見交換した手応えなどを共有できたとのことであった。

3 山形県米沢市：議会報告会・意見交換会

議会における活動の説明、市民との意見交換を行うため、議会報告会・意見交換会を令和６年度までに計１２回開催してきたが、開催の形式及び内容を第６回以前と第７回（平成２９年度）以降とで変更している。さらに、当初はテーマを設定せず開催していたものの、第３回以降は、あらかじめ「人口減少」、「防災」及び「地域課題」のテーマを設定し開催した。第５回以降は、各地域からテーマを募集した上で各コミュニティセンターを会場として開催した。市民からの意見は、市の担当部署ごとに取りまとめ、市当局へ回答を依頼した後、市当局からの回答内容は市議会だよりに掲載している。また、第７回以降については、３常任委員会ごとに任期の２年間におけるテーマを設定し、市民と当該テーマに基づく意見交換を行っている。本事業では、参加者を増やすこと、より充実した意見交換会とするために、グループに分かれていても市民の意見を引き出す統一した手法を持つこと、若い世代に参加してもらう工夫をすることなどが課題であるとしている。

4 栃木県宇都宮市：議場体験や議場見学等について

子どもを対象とした議場体験（模擬議会）、中高生がグループワークの後に市長に提言を行うジュニア未来議会、市民全体を対象とした議場見学等、幅広い試みを行っている。議場体験は、小学生から高校生を対象として、地方自治の仕組みの説明後、シナリオをもとに議会の流れを体験してもらうものであり、平成28年度の開始以降、毎年10校程度の学校が参加している。今年度からはオンラインで議会制度の説明と議長との交流が行える体制も整えている。ジュニア未来議会（主催：市・市議会・教育委員会）では、参加する中高生は数回の事前研修を経て市政や議会の仕組みを学び、最終日には市長に提言を行うものとなっている。これまでの提言で実現したものとしては、中高生と市内事業者が連携して市をPRするスイーツの制作や、企業のサポートを得ての中高生による結婚式のプロデュースがある。